



# 光明の学び

## 本学園で培った力を誇りに 祝 進級・卒業!

6年間、3年間の学業を修了し、進学する小・中卒業生の皆さん、そして12年間の学校生活を終え、巣立った高等部卒業生の皆さん、学業を修めた努力とともに、体力を養い健康を維持しながら、この節目を迎えられたことを心から祝福します。前途に幸あれ!

## 現学年で培った力が修了証で完結 祝 進級!

修了証を手にした皆さん、この1年間の学習がしっかりと身に付いたとの証明書＝進級のパスポートです。4月からの新学年での学びに期待します!

## 飛び立った卒業生に贈った「母体校の歴史」

卒業生の皆さん、我が母校の歴史を学びましょう。光明学園の光明とは? 「光明」の「光」の字は、人が火の籠を頭上に掲げて、周りを照らす象形文字です。明の字は、日は窓を表し、月の光が窓の中に射し込む明るい様です。コウミョウではなくコウメイと読むのは、昭和7年の光明学校開校時に永田東京市長が、児童の将来の幸福に因みコウメイと命名したからです。

**S部門の母体校の歴史から**：日本初の公立肢体校「東京市立光明学校」が昭和7年に麻布で開校。結城初代校長先生は、成城学園小学校創立期の教員のお一人で、後に麹町小学校病弱学級を経て校長に着任。成城学園の教育と病弱教育のメソッド(例：矯正体操や自由研究)が取り入れられ、現在の自立活動やキャリア教育の基に。昭和21年に日本初の中学併設、昭和33年に初の高等部設置。中・高は、本校から全国に広がりました。昭和26年に肢体校初のプール設置、昭和34年に都内初のスクールバス運行。そして今も医療的ケア事業指定校として先駆けるパイオニア校です。

**B部門の母体校の歴史から**：府県立で日本初の東京都の健康学園「久留米学園」は、昭和11年に開校。昭和17年には在籍児童数477名に達しました。昭和25年に中学部設置。久留米出身の方は各界のリーダーとして活躍中。久留米同窓会の堀内会長は、日本陸

連の副会長をされた方で、箱根駅伝で出発のピストル合図を担っていたそうです。

**光明学園の校歌**：昭和35年、この地で歌い始めた校歌を新学園でも歌い継いでいます。この校歌作曲者は著名な岡本敏明先生。「どじょっこ・ふなっこ」や玉川学園歌を作曲されている方です。

## 祝受賞! 祝表彰! 祝合格! 学園生の活躍ニュース

学園生の活躍報告です。式練習や修了式等の場を活用して皆の前で称えて紹介・贈呈をしました。

### ◆東京都肢体不自由特別支援学校長会長賞「模範生徒」

・S高3 さん・S中3 さん

### ◆東京都病弱特別支援学校長会長賞「模範生徒」

・B中2 さん

### ◆英語検定：2級合格

・B高2 さん

### ◆漢字検定：5級合格

・B中1 さん

### ◆ワープロ検定：3級合格・S高3 さん

### ◆ワープロ検定：準2級合格・S高2 さん

### ◆ワープロ検定：4級合格・S中2 さん

### ◆都教委主催「防災標語コンクール」入選

「地しんがきたら 机に隠れて 身を守れ!!」

・S中2 さん

### ◆第30回東京都肢体校ハンドサッカー大会 第4位

・都立光明学園チーム「光明サンライズ」

### ◆同大会M I P賞〈最も印象に残ったプレーをした選手賞〉・S高2 さん

### ◆医療的ケア児者の主張コンクールグランプリ受賞

・S中3 さん

### ◆全校美術表彰「光書展」入選者 金・銀・アースブルー賞・表彰者については、配布済の光書展入選作品集を御参照ください。

光明学園校長 田村 康二郎

## S・B両部門 卒業生を送る会

### (S部門小学部)

3月1日(金)に「6年生を送る会」が行われました。今まで練習を重ねてきた卒業の言葉と「たいせつなことからもの」を披露しました。緊張もありましたが、それぞれが力を発揮した演奏でした。5年生の送る言葉やリコーダー演奏、そして花道を退場する時には在校生から沢山の祝福の言葉をもらい児童たちは、とても嬉しそうでした。



### (S・B両部門中学部)

3月6日(水)にS・B両部門中学部合同で「3年生を送る会」が開催されました。中学部では、年3回の交流会や、給食交流、授業交流が行われており、両部門の生徒が揃ってS部門18名の卒業生をお祝いしました。

S部門1・2年生からは、パフォーマンスや楽器にありがとうの想いをこめて、メッセージ、歌を贈りました。B部門からはメッセージと三部合唱曲「はばたこう明日へ」を贈りました。先輩方のこれからの活躍に思いを馳せながら選曲し、1か月以上練習を重ねた歌を披露しました。

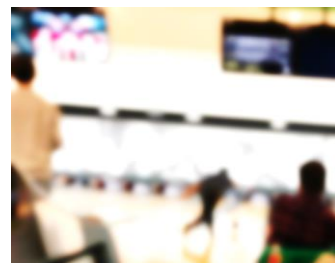
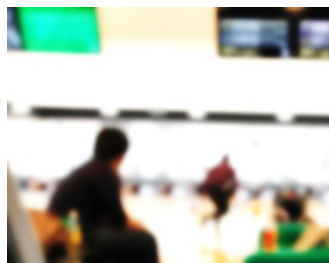
3年生からは、歌やスライドで卒業への気持ちを伝えてもらいました。

アンコールが繰り返されたり、3年生が笑顔で誇らしげに退場していく姿が感動的な、心温まる会となりました。



### (B部門高等部)

3月14日(木)に「卒業遠足」に行きました。活発なB部門高等部の3年生は、ラウンドワン朝霞店に行き、「ボウリング3ゲーム」と「スポッチャ3時間」を楽しみました。ボウリングでは、なかなかストライクやスパアが取れず、ボールの持ち方や投げ方などを工夫して、粘り強く取り組む姿が印象的でした。スポッチャでは野球のバッティングをしたり、セグウェイに乗ったり、普段はできない活動で体を健康的にたくさん動かしました。仲間とともに過ごした時間を卒業後も大切にしていってほしいです。



### (S部門高等部)

3月11日(月)に「卒業生を送る会」が開かれました。1年間または2年間共に学んだ卒業生と楽しむ最後の行事でした。

在校生からは様々工夫した出し物が用意されました。一方、学園を去っていく卒業生は、一人一人が一文字ずつ文字を書き、「ありがとう。大好き」のプラカードを完成させました。



(S部門高等部主幹教諭 長 雅洋)

## S・B両部門 寄宿舍（まとめの会）（3月11日・月）

3月11日（月）に、寄宿舍「まとめの会」を行いました。内容は3チーム対抗によるゲーム大会、出し物発表です。5名の実行委員が中心となって、当日の進行だけでなく、ゲームのルールを考えたり、案内状を作成したり、まとめの会の準備に頑張っており取り組んできました。

前半のゲーム大会では、実行委員が企画した「クイズリレー」と「ステレオゲーム」を行いました。クイズリレーでは少しでも早く問題を答えようと、短い距離を慌てて移動したり、焦って回答して間違えたりするたびに、会場が盛り上がっていました。ステレオゲームでは複数の言葉や音楽を同時に流して、何が流れていたかをチームごとに考えました。クイズリレーとは打って変わって、静まり返った雰囲気の中必死に耳を傾けている姿が印象的でした。聞こえすぎで体まで傾いている生徒がいたり、流れていない言葉や音楽を回答したりすると、静かな雰囲気が一転笑いに包まれる楽しいゲームとなりました。

出し物発表では、トップバッターとして男子グループの3人が登場してジャグリングで会場を盛り上げてくれました。他にも当日の夕食で使用したコースター制作の slides が上映されたり、一年間の生活のまとめを堂々と発表したりする生徒がいました。出し物の最後は、S部門生徒4名で「USA」の曲に合わせて、それぞれが一年間のまとめを発表し、くす玉を割って3年生の卒業をお祝いしました。賑やかな雰囲気では皆の笑顔が見られる出し物となりました。

出し物の練習を頑張った生徒、ゲームを企画してくれた実行委員、みんなで作り上げた会となりました。当日は生徒のご家族や学級担任の先生など大勢の参加もあり、楽しいひと時を過ごすことができました。ご協力ありがとうございました。

